

# 公共下水道事業会計

# 令和2年度上半期 大竹市公共下水道事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

	円	円	円
1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	225,563,067		
(2) 一般会計負担金	0		
(3) その他営業収益	36,780,000	262,343,067	
	<u>262,343,067</u>		
2. 営業費用			
(1) 管渠費	8,586,107		
(2) ポンプ場費	27,623,215		
(3) 処理場費	66,568,756		
(4) 業務費	8,800,406		
(5) 総係費	4,108,283		
(6) 減価償却費	0		
(7) 資産減耗費	0		
(8) その他営業費用	0	115,686,767	
	<u>115,686,767</u>		
営業利益			146,656,300
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	3,060		
(2) 他会計負担金	676,747		
(3) 長期前受金戻入	0		
(4) 雑収益	224,324	904,131	
	<u>904,131</u>		
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	19,169,569		
(2) 雑支出	0	19,169,569	△ 18,265,438
	<u>19,169,569</u>		<u>△ 18,265,438</u>
経常利益			128,390,862
5. 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) その他特別利益	0	0	
	<u>0</u>	<u>0</u>	
6. 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	329,753		
(3) その他特別損失	0	329,753	△ 329,753
	<u>329,753</u>	<u>329,753</u>	<u>△ 329,753</u>
当期純利益			128,061,109
前期繰越利益剰余金			403,292,183
その他未処分利益剰余金変動額			0
当期末処分利益剰余金			<u><u>531,353,292</u></u>

令和2年度上半期 大竹市公共下水道事業貸借対照表  
(令和2年9月30日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産		円	円	円	円
(1) 有形固定資産					
イ	土地		1,859,646,963		
ロ	建物	1,072,552,320			
	減価償却累計額	<u>△ 669,079,855</u>		403,472,465	
ハ	構築物	7,300,993,585			
	減価償却累計額	<u>△ 2,668,116,842</u>		4,632,876,743	
ニ	機械及び装置	4,847,032,736			
	減価償却累計額	<u>△ 2,454,540,271</u>		2,392,492,465	
ホ	車両運搬具	2,515,236			
	減価償却累計額	<u>△ 1,767,950</u>		747,286	
ヘ	工具、器具及び備品	2,044,122			
	減価償却累計額	<u>△ 1,595,589</u>		448,533	
ト	建設仮勘定		177,453,781		
	有形固定資産合計				9,467,138,236
(2) 無形固定資産					
イ	施設利用権		50,682,000		
ロ	電話加入権		2,016,000		
	無形固定資産合計			<u>52,698,000</u>	
	固定資産合計				9,519,836,236
2 流 動 資 産					
(1)	現金預金			474,721,261	
(2)	未収金		102,950,257		
	貸倒引当金		<u>△ 1,938,437</u>	101,011,820	
(3)	貯蔵品			191,600	
(4)	前払金			120,367,300	
(5)	その他流動資産			10,789,503	
	流動資産合計			<u>707,081,484</u>	
	資産合計				<u>10,226,917,720</u>

## 負債の部

	円	円	円	円
<b>3 固定負債</b>				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,406,892,151			
ロ その他の企業債	16,720,000			
企業債合計	<u>2,423,612,151</u>			
(2) 庁舎建設負担金			49,445,000	
(3) 引当金				
イ 修繕引当金	39,193,517			
ロ 退職給付引当金	17,475,000			
引当金合計	<u>56,668,517</u>			
固定負債合計			<u>2,529,725,668</u>	
<b>4 流動負債</b>				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	97,659,471			
ロ その他の企業債	7,016,000			
企業債合計	<u>104,675,471</u>			
(2) 庁舎建設負担金			1,237,000	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金	0			
ロ 法定福利費引当金	0			
引当金合計	<u>0</u>			
(4) 未払金			0	
(5) その他流動負債			23,401,375	
流動負債合計			<u>129,313,846</u>	
<b>5 繰延収益</b>				
長期前受金		7,000,941,337		
収益化累計額		△ 3,180,338,353		
繰延収益合計		<u>3,820,602,984</u>		
負債合計			<u>6,479,642,498</u>	

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 自 己 資 本 金

イ 組 入 資 本 金  
 自 己 資 本 金 合 計  
 資 本 金 合 計

717,772,532

717,772,532

717,772,532

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 受 贈 財 産 評 価 額  
 ロ 負 担 金  
 ハ 国 庫 補 助 金  
 ニ 一 般 会 計 補 助 金  
 ホ その他資本剰余金  
 資 本 剰 余 金 合 計

924,074,950

69,240,606

457,535,084

1,182,151

868,516,607

2,320,549,398

(2) 利 益 剰 余 金

イ 減 債 積 立 金  
 ロ 建 設 改 良 積 立 金  
 ハ 当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金  
 利 益 剰 余 金 合 計  
 剰 余 金 合 計  
 資 本 合 計  
 負 債 資 本 合 計

31,200,000

146,400,000

531,353,292

708,953,292

3,029,502,690

3,747,275,222

10,226,917,720

## 令和2年度上半期 注記表

### I 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法  
・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く。)

・ 減価償却の方法  
定額法  
・ 主な耐用年数

建物	24 ～ 50 年
構築物	30 ～ 50 年
機械及び装置	15 ～ 20 年
車両運搬具	2 ～ 5 年
工具、器具及び備品	2 ～ 10 年

(2) 無形固定資産

・ 減価償却の方法(リース資産を除く。)  
定額法  
・ 耐用年数  
施設利用権 55 年

(3) リース資産

・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
地方公営企業法施行規則第55条第2号に基づき、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### 3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

・ 職員の退職手当の支給に備えるため、当期末における職員に対する退職手当の要支給額(18,538,000円)から、広島県市町総合事務組合における積立金相当額(1,063,000円)を控除した金額を計上している。

(2) 貸倒引当金

・ 債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(3) 修繕引当金

・ 平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

#### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II 貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当期末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は164,878,670円である。

### III リース契約により使用する固定資産

賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に関する事項

未経過リース料相当額

1年内	848,500 円
1年超	2,094,250 円
計	<u>2,942,750 円</u>

### IV その他の注記

賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

令和元年度において、期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金3,972,764円、法定福利費引当金769,236円を取り崩した。

# 令和2年度上半期 大竹市公共下水道事業報告書

## 1. 概況

### (1) 総括事項

#### 公共下水道事業

公共下水道は安心して快適な生活を営むうえで必要不可欠であり、生活環境の改善や公共用水域の水質保全などを図りながら事業運営を行っています。

本市の下水道整備は、地方の小都市としては比較的早くから事業展開を行ってきたことから施設の老朽化が進んでおり、適正な維持管理に努めるとともに、計画的な更新に取り組む必要があります。

一方で、下水道使用料収入は年々減少しており、下水道経営は厳しい状況となっています。今後も安定した事業経営を行うために経費の削減や効率的な運営に努め、経営状況の改善に取り組んでまいります。

#### ① 営業

令和2年度上半期の有収水量は、1,447,356 $\text{m}^3$ （1日平均7,996 $\text{m}^3$ ）で、令和元年度下半期と比較して、14,646 $\text{m}^3$ （1.02%）の増加となりました。

普及状況では、区域内水洗化率99.6%を達成し、人口普及率も95.4%と高い水準を維持しています。

#### ② 建設改良（消費税及び地方消費税込み）

令和2年度上半期に実施した主な工事（業務）はありません。

#### ③ 経理の状況（消費税及び地方消費税抜き）

令和2年度上半期における収支状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	263,247,198円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	135,186,089円
	差引利益額	128,061,109円
資本的収支	収入総額	14,840円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	127,928,902円
	差引不足額	127,914,062円

(2) 議会の議決事項

① 予算決算に関する事項

議決年月日	議案番号	件名
R2. 9. 23	議案第73号	令和元年度大竹市公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について
R2. 9. 23	議案第76号	令和2年度大竹市公共下水道事業会計補正予算 (第1号)

② 条例に関する事項

該当事項なし

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給料

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
382,409円	50歳7ヶ月	25年6ヶ月	6名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

該当事項なし

③ 給与改定

該当事項なし

(4) 料金その他供給条件の設定, 変更に関する事項

該当事項なし



## 2. 工事の概況

### (1) 建設工事及び改良工事の概況

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日	備 考
取付管布設工事外 (第1～第15工区)	西栄二丁目外15件取付管布設等	円 10,586,400	年月日 R2.4.7 R2.9.11	
合 計		10,586,400		

### (2) 保存工事の概況

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		修繕費等	材料費	計	
管 渠 費	油見三丁目地内マンホール鉄蓋取替 修繕 外9件	円 2,136,310	円 0	円 2,136,310	
ポ ン プ 場 費	小島雨水ポンプ場空気圧縮機(予備)修 繕	3,294,500	0	3,294,500	
処 理 場 費		0	0	0	
合 計		5,430,810	0	5,430,810	

### 3. 業 務

#### (1) 業 務 量

##### ① 水洗化戸数及び水洗化人口

種 別	年度別		令和2年9月30日		令和2年3月31日		比 較		
	区 分	戸 数	人 口	戸 数	人 口	増 減	比 率	増 減	比 率
		戸	人	戸	人	戸	%	人	%
行政区域内人口		12,914	26,669	12,789	26,823	125	101.0	△ 154	99.4
処理区域内人口		12,240	25,442	12,111	25,560	129	101.1	△ 118	99.5
下水道接続人口		12,187	25,343	12,058	25,449	129	101.1	△ 106	99.6
人口普及率		95.40%		95.29%		0.11	100.1	—	—
区域内水洗化率		99.61%		99.57%		0.05	100.0	—	—

※人口普及率=処理区域内人口/行政区域内人口

※区域内水洗化率=下水道接続人口/処理区域内人口

##### ② 年間処理水量

種 別	年度別	令和2年度上半期		令和元年度下半期		比 較	
		増 減	比 率	増 減	比 率		
総処理水量		m <sup>3</sup> 4,228,040		m <sup>3</sup> 4,069,847		m <sup>3</sup> 158,193	% 103.9
現在最大 処理水量	晴天時	(m <sup>3</sup> /日)	29,226	(m <sup>3</sup> /日)	35,726	△ 6,500	81.8
	雨天時	(m <sup>3</sup> /日)	57,342	(m <sup>3</sup> /日)	41,143	16,199	139.4
現在晴天時平均処理水量		(m <sup>3</sup> /日)	17,287	(m <sup>3</sup> /日)	20,623	△ 3,336	83.8
有収水量		1,447,356		1,415,624		31,732	102.2

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨

① 工事請負契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
R2.5.20	297,000,000 円	大竹下水道処理場汚泥掻き寄せ機・ゲート設備等改築更新工事(SM計画) 契約期間：R2.5.20～R3.3.19	三機工業(株)

三段書きは上段が当初契約，二段以降が変更契約，( )内は合計額

② 業務委託契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H28.3.14 R1.8.27	1,198,800,000 1,205,460,000 (244,200,000) 円	大竹市下水道施設維持管理包括的民間委託業務 契約期間：H28.4.1～R3.3.31 上記のうち令和2年度委託対象額	三機環境サービス(株)
R1.6.11 R1.11.5	27,683,700 工期の変更	大竹下水道処理場機械電気設備改築更新実施設計業務 契約期間：R1.6.11～R2.9.18	(株)NJS
R2.7.21	69,300,000	小方ポンプ場小島雨水排水ポンプ場雨水ポンプ健全度判定分解調査業務(SM計画) 契約期間：R2.7.21～R3.3.12	
R2.9.29	8,800,000	大竹市下水道施設情報システムデータ整備業務 契約期間：R2.9.29～R3.2.19	
R2.5.12	8,250,000	大竹処理区(元町分区)管渠点検調査業務(SM計画) 契約期間：R2.5.12～R2.12.25	(株)日建技術コンサルタント
R2.9.25	8,745,000	大竹処理区(小方処理系統他)管渠調査業務(SM計画) 契約期間：R2.9.25～R3.3.17	
R2.4.30	10,316,240	大竹下水道処理場共同処理整備基本設計業務 契約期間：R2.4.30～R3.3.19	

三段書きは上段が当初契約，二段以降が変更契約，( )内は合計額

③ その他の契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H30.10.25	38,536,560 円	大竹市上下水道料金システム及び大竹市公営企業会計システム等構築業務一式に係る賃貸借契約(水道事業・工業用水道事業との共同契約額) 契約期間：H30.10.25～R6.3.31	(株)日立システムズ 中国支社
	881,388	上記のうち令和2年度公共下水道事業対象額	日立キャピタル(株)

(2) 企業債及び一時借入金の概況

①企業債の概況 (令和2年9月30日現在)

区 分	借 入 先	前期末残高	当期中借入高	当期中償還高	当期中末残高
公共下水道 事業	財 務 省	355,192,332	0	29,876,946	325,315,386
	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,667,340,002	0	32,950,063	1,634,389,939
	郵 政 事 業 簡 易 保 険	448,398,856	0	15,177,484	433,221,372
	広 島 県 信 用 漁 業 協 同 組 合 連 合 会	1,988,000	0	994,000	994,000
	広 島 信 用 金 庫	15,490,902	0	7,744,009	7,746,893
	株 式 会 社 西 京 銀 行	76,220,000	0	5,007,000	71,213,000
	株 式 会 社 広 島 銀 行	29,986,711	0	7,479,679	22,507,032
	株 式 会 社 四 国 銀 行	19,300,000	0	1,950,000	17,350,000
	株 式 会 社 も み じ 銀 行	17,900,000	0	2,350,000	15,550,000
	小 計	2,631,816,803	0	103,529,181	2,528,287,622

②一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

該当事項なし